

ROTARY INTERNATIONAL

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



OFFICE OF GOVERNOR OF DISTRICT NO. 360

TOMOEMON KONDO

c/o SHINATOMO CO., LTD.

11-31 NISHIKI, 2-CHOME, NAKA-KU, NAGOYA, JAPAN



No. 13 (June 15, 1968)

昭和43年6月15日

第360区 各ロータリークラブ

会長並びに幹事殿

国際ロータリー第360区ガバナー

近藤友右衛門

“Make your Rotary membership effective”

— President Luther H. Hodges —

退任のことば

Appreciations and Reminiscences

会長、幹事さん

愈々ガバナー月信も今月号を以て終了する事になりました。今後は小田切新ガバナーの方針によって、より良い通信が送られると思いますが、自分としては出来るだけ正確な且新しい方針を皆さんにお伝えする積りで1年間続けてきました。併し生来の不勉強と不徳のため、皆さんに十分ご満足を与えるような通信記事も送り得なかった事を今更ながら後悔しております。或クラブの週報の中にガバナー月信の読み所という表示で断片的に通信の一部が載せてあるのを見た事がありますが、月信編纂には相当苦勞して全部必要事項のみで作ったのにと歎いた事もありました。

昨年任期の始めのころには月信の中へもっともっと親しく通信をお送りし、月信を通じて会長、幹事さんと手を携えてロータリーに尽力したいと考えた事もありましたが、その計画は十分の一も百分の一も遂に達せられず、今更是が最後の月信になって、何だか急に名残り惜しくもあり、申し訳れなかったような気で一杯です。ただこの不出来な月信でも、少しでも読ん

でいただいた方があれば感謝に堪えません。

会長、幹事さん

ガバナーの任期も愈々後数日で終る事になりました。昨年レクプラシッドで研修を終え、7月1日就任してから早や1年たちましたが、この1年間の中には随分忙しい時もありましたが、また楽しい時もありまして、知らず知らずの中に過ぎてしまいました。

このごろ愈々終末期となり、いろいろ過ぎ越し方を思い出したり、取り纏めたり、次期ガバナーへの引継ぎを整理しておりますが、多分皆さんも昨今会長、幹事として事務引継ぎにご多忙の事と拝察しております。本当にご苦勞様でありました。

さて、翻ってみますと360区では昨年就任初期においては50クラブ2,509名の会員でありましたが、本年5月末現在51クラブ2,671名となっております。1クラブと162名の会員が増加しております。遂に予定の数字には達せず小生不明と努力不足を後悔しておりますが、併し質においては決して後悔はしておりません。常に各クラブの状況等を会報その他で承知し、確かに格段の進歩を認めております。是も偏えに会長、幹事さんのご尽力による事と感謝しており

ます。

外に気のついた事を一、二申しますと、ロータリーへの熱意の点は是はもちろん例外はありませんが、やはり都会よりも、淳朴な地方の方が熱心なように思われます。知己を拡める事については、何れのクラブも十分に理解されておりますが、奉仕の実行については必ずしもそうでないようです。これからはロータリーの真意を十分に研究して奉仕満点の所まで進みたいものだと思います。奨学金制度についても更に十分に研究され将来を担う青少年の育成について一層のご尽力願いたい事であります。

会長、幹事さん

さて、終りに臨んで上記の如くガバナーとして十分に尽し得なかつたにもかゝらず、常に温かい庇護と激励を賜り大過なく1年を過しました事は偏に会員各位のロータリーによる友情と深く感謝しております。次期R.I.会長の目標は“Participate!”と言われております。正にそれで“参加してそして敢行する事”です。ラングR.I.元会長が申した如く“直截断行簡潔に進む事”です。併しその精神に入るにはやはり感謝を知ってこそ始めてそれが出来るのではないのでしょうか。真のロータリー精神はリチャード・エバンスR.I.元会長が申した如く“感謝を知る事”でそれに今回の“Participate!”で完成するものと思います。今日までの皆さんの温かい友情を感謝し、今後共格別のご指導を賜らん事をお願いして退任のご挨拶といたします。

メキシコ国際大会に於る立法案決定事項抜萃

Enactments and Resolutions Adopted at the Convention

1. 標準クラブ定款第8条第2節(i)項を改正し、クラブの区域限界外へ移転することになっている正会員は、その保持する職業分類に変更がなく、且所属するクラブの会員資格の必要条件を持続する場合に限り、そのクラブ理事会の許可の下に2カ月以内の特別賜暇を得ることが出来ることを規定する。

2. 標準クラブ定款第8条第5節(i)項を改正し、同項の出席規定中にある、以前行なわれていた地区ロータリー情報講習会という字句を削

除し、その代りに最近設定されたディストリクト・リーダーシップ・フォーラムという字句を入れる。

3. R.I.細則第3条第8節及び標準クラブ定款第5条第7節に次の規定を追加する：ロータリークラブの正会員である者が、特定の期間公職に公選又は任命された場合、彼はその在職期間中、公選又は任命の直前に所属クラブで保有していた職業分類の下にその正会員資格を持続できる。

4. R.I.細則第14条第3節(i)項を改正し、加盟クラブが半年毎に国際ロータリーへ納入すべき人頭分 担金を3ドルから4ドルに増額する。

5. R.I.細則第18条第2節(ii)項を改正し、最低郵便料金が適用されている米国、カナダ及びその他の国のロータリアン誌購読料並に前記以外の国の購読料を1カ年につき50セント(米貨)増額することを規定する。

6. R.I.定款第4条第3節(i)項を改正し、正会員はクラブで分類された職業に自分で実際に従事し、且つその事業所又は居住所の所在地がクラブの区域限界内になければならないことを規定する。この改正によれば、正会員はクラブの区域限界内で自己の事業乃至専門的職業に実際に従事することを要しない；又自己の事業所或は居住地の何れかがクラブの区域限界内に在ることを基準として正会員に選挙され得る。

7. R.I.細則第1条第1節(ii)項を改正し、文中の「確然たる商業又は取引の中心」なる用語を除き、「明確に限界を定め得る地方」という用語と入れ替える。

撤回された制定案並に決議案

制定案

68—1, 68—2, 68—3, 68—4, 68—6
68—7, 68—8, 68—9, 68—10, 68—11
68—12, 68—13, 68—15, 68—16, 68—28
68—29, 68—30, 68—32, 68—33, 68—34
68—35, 68—36, 68—37, 68—38, 68—46
68—47, 68—52, 68—53, 68—54, 68—55

決議案

68—56, 68—58, 68—59, 68—61, 68—62
68—63, 68—64, 68—65, 68—68, 68—69
68—70

提案者より撤回された制定案並に決議案

制定案 68—51 決議案 68—66

撤回し研究の為国際ロータリー理事会へ付託

決議案 68—67

否決された制定案

制定案 68—5, 68—25, 68—26, 68—27
68—42

1968～69年度 R. I. 会長の目標

1968～69 R. I. President's Target

1968～69年度 R. I. 会長東ヶ崎潔氏の年度目標は下記の通り発表されました。詳細は地区協議会の折小田切ガバナーエレクトから説明があると思います。

PARTICIPATE /

参加し敢行しよう /

1. 参加し敢行すること……貴クラブに於て全てのロータリアンは、何か所属クラブの為になることをすべきであります。各会員は、地域社会の指導的人物の一人をクラブの会員として推薦することによってロータリーを分かち合おうよう努力すること。
2. 参加し敢行すること……職業を通じて。ロータリーの綱領を検討し、事業乃至専門的職業を通じて奉仕の理想を実践する方法を考究すること。
3. 参加し敢行すること……地域社会造りに会員が直接に参加することの出来る1つの新しい有意義なクラブ計画を創案すること。地域社会が最も必要とする事項を知るため、年度の初期に於て法規励行、教育、青少年問題、リクレーションその他の社会事業に関係ある有識者達と協議すること。
4. 参加し敢行すること……国際的接触を通じて。貴クラブと海外のいずれかのロータリー・クラブとの提携を計ること。必要を満たす世界社会奉仕計画に参加し、又他の団体にも支援を求めること。

岡崎 R. C. 「意義ある業績賞」受賞

Okazaki R. C. Wins
"Significant Achievement Award"

先に選考委員会より国際ロータリー事務総長

宛推薦中の当地区「意義ある業績賞」参加クラブ岡崎 R. C. に対する受賞が決定し、R. I. より讃辞を添え賞状が送られて来ました。同クラブの光栄をお慶び申し上げますと共に日頃の御努力に対し深く敬意を表します。

以下岡崎 R. C. 提出の計画「徳川家康文庫の設置5カ年計画」を御紹介致します。

1. 徳川家康は戦国時代の乱世の中に身を起し、一代の間に全日本を平定して約300年の長きに亘り、戦なき平和（世界にも類例のない）の基礎を樹立した岡崎出身の偉人である。

2. 今日の厳しい世界情勢は、日本の戦国時代に相似たる様相多く、その中に処して武力を捨て、文化国家の建設を念願する国民にとっては家康の思想や業績に多くの教訓を見出すことが出来る。

3. 第二次世界大戦に於て、家康に関する多くの貴重な文献や研究資料を失った現在、この家康文庫を完成し、一つには青少年の育成に便し、他方地域社会の熱望に添わん為、貴重なる文献の確保こそ意義ある事業と考える。

4. 本計画は1966年6月、岡崎 R. C. 15周年を期し、その記念事業の一つとして得難き資料の収集を計画し、全会員の賛同、協力の下に第3年目を迎えている。

5. 本計画は毎年金10万円を支出し、専門家の助言を得て貴重なる文献の集録を図り、市立図書館に寄贈し、一般に公開利用せしむるもので、計画満了の暁には「この文庫に来れば家康のことは何でも解明する」と認められるようになり、広く社会に貢献する文献として愛されることを確信する。



徳川家康文庫

長野県北信地区

インターシティー・G・フォーラム

Intercity General Forum

開催日 5月26日(日)
ホスト 小諸ロータリークラブ
場所 小諸市民会館
リーダー 内藤卯三郎パストガバナー
アドバイザー 安野譲次、神野太郎各パスト
ガバナー
登録人員 7クラブ 136名

ホストクラブの周到な配慮と準備によって会場の音響、光線等全く申し分なく、誠に感謝に堪えない。フォーラムは内藤パストガバナーの明快なリードにより終始順調に運行され、安野パストガバナーはメキシコ大会より帰朝早々お疲れの処を直接小諸へ来られ、本年度の国際協議会、国際大会等の状況を詳細に話された。神野パストガバナーよりは次年度の重要目標たる会員拡大について貴重なアドバイスを受け、また荒川地区資金委員よりも財団について懇切なお話を聞く事が出来た。会員諸君よりも熱心な発言が数多く出て成功裡に終る事が出来た。

是を最後に本年度当地区のインターシティー・G・フォーラムは全部完了したが、何れの場合にもホストクラブの非常なご協力によって極めて盛大に且完璧に行う事が出来た事を厚く感謝申し上げます。

小牧 R. C. 認証状伝達式挙行

Komaki R. C. Charter Presentation Ceremony Held

小牧 R. C. は、本年 2 月 1 日正式に加盟承認されて居りました処、6 月 9 日(日)名古屋名鉄グランドホテルで認証状伝達式が盛大に挙行されました。参加者は 58 R. C. 487 名でした。来賓としては小牧、春日井両市長を始め、盛田内藤、安野、神野各パストガバナー外近隣クラブ会長、幹事等多数参加されました。

当クラブは最初岡田前ガバナー時代より企てゝ居られたものですが、其後機が熟して堀尾源吾君(犬山 R. C.) が特別代表となって奔走努力し、犬山、名古屋守山両クラブがスポンサーとなって本年 1 月 24 日名古屋都ホテルで始めて創立総会を開いたのであります。何分創立以来

式に至る迄が短期間であった為準備にはかなり気を使われたが、当日は伴野会長始め、会員並に御家族の非常な御努力によって極めて厳粛且盛大に行われた。

式典は午後 2 時から特別代表堀尾君の司会の下に始まり、ガバナーより加盟認証状伝達、告辞があり、伴野会長よりロータリー財団資金寄贈、チリ国旗一旒の贈呈、来賓祝辞、祝電披露等滞りなく終了、次で祝宴に移り、ロータリアンならではの味わえない友情と感激を新たにしつゝ定時散会しました。

記念式典

Rotary Club Anniversary Celebrated

名古屋守山 R. C. 5 周年記念例会

名古屋守山 R. C. では、去る 5 月 11 日創立 5 周年記念例会が開催された。来賓も多数参加され、厳粛な中にも楽しい例会であった。同クラブの将来の御隆盛と奉仕活動に益々御活躍を念じ上げます。

津島 R. C. 15 周年記念例会

津島 R. C. は創立 15 周年を迎え、去る 5 月 17 日津島神社儀礼殿に於て例会と共に記念式典が催された。来賓として林市長を始め近隣クラブの関係者多数参加された。記念事業として津島市へ市民休息所(天王川公園猿尾岬)を寄贈されたが、いついつ迄も市民とロータリーとの繋がりを表わすものとして喜ばしき事である。

尚、此の記念式の機会に同クラブロータリー情報委員小川恵正君の「ロータリアン提要」による平素の努力に対し表彰が行なわれた。同君の健康を祈念しつゝ、津島 R. C. の益々御発展を期待申し上げます。

西尾 R. C. 10 周年記念式

西尾 R. C. はこの度創立 10 周年を迎え、去る 5 月 19 日西尾市体育館で盛大に記念式典が催された。来賓として杉浦西尾市長を始め、盛田、内藤各パストガバナー外今回の関係者を含め参加者総数 154 名に及び、厳粛の中にも和気満堂にみなぎり、如何にもロータリークラブの記念式典らしく催された。プログラム中ロータリー先輩の懐古談も楽しく、創立時より今日に至る

数々の奉仕事業も芳しく、その上今回10周年記念事業として、西尾R.C.奨学資金(500万円)制度の設定を始め、市内中学校、子供会、青少年センターに対する数々の援助事業等心温まる奉仕が発表された。

式後記念祝宴では、会員並に御家族の友情溢るゝ御接待や会員従業員の舞踊等で団らの時を満喫しつゝ目出度終了した。西尾R.C.の今後の御発展を念ずるものである。



西尾R.C.10周年記念式

岡崎城西高校インターアクト・クラブ

結成証明書贈呈式

Okazaki Josei High School
Interact Club Inaugulated

予ねて岡崎南R.C.をスポンサーとして結成されて居った岡崎城西インターアクト・クラブの結成証明書贈呈式が、去る5月12日、岡崎明治生命館ホールに於て挙行されました。式は内藤バスターガバナー、ガバナー、林分区代理、岩城校長、岡崎南R.C.会員等多数参加された。インターアクト・クラブ会員代表は社会奉仕、地域開発、国際親善を目標として努力する旨を述べ贈呈式を終った。是等の青年諸君が、ロータリー精神を十分に会得し、将来社会に出ては立派な市民となり国家に忠誠を尽すと共に、世界平和に寄与される人々となられる事を大いに期待するものである。

駒ヶ根R.C.の国際親善

International Service of Komagane R. C.

駒ヶ根R.C.では、国際奉仕計画の一端として、米国スタンフォード大学教授及び学生一行14名(国際移動大学研修講座)を受け入れ、3週間民宿のお世話、教室の幹旋、生花、茶道等の指導を行い、また滞在中はクラブ例会にも招

き、記念品、ハッピーコート等を贈呈するなどロータリー資料室国際親善の為大いに尽しました。

宮脇富氏逝去

Past Governor Miyawaki Passed Away

1953~54年R.I.第60区ガバナー宮脇富氏は予ねて病氣ご療養中でありましたが、薬石効なく遂に5月29日逝去されました。同氏は北海道大学名誉教授であり、且ロータリーの大先輩であります。「ロータリーの友」のロータリー問答を多年担当されたり、文献の翻訳等をなされ日本ロータリー界における非常な功労者であります。本年当地区大会にはご夫妻で出席されたのにこの度84才を一期に長逝され、再び同氏の温顔に接する事の出来ないのは誠に寂しい事です。

謹んでご冥福を祈ると共に、心より哀悼の意を表します。

地区リーダーシップ・フォーラム

モデレーター決定

Moderator Decided

次年度地区リーダーシップ・フォーラムにおける当地区モデレーターには、第370区ガバナー向笠広次君に決定の旨R.I.本部より通知がありましたから、同君の略歴をご紹介します。

明治44年11月9日生、昭和13年九州帝国大学医学部卒、同学部精神病学教室勤務、同21年より向笠病院々長、九州大学、久留米大学医学部講師、昭和32年中津R.C.入会、同37年会長、この他東京国際大会副SAA、インターアクト諮問委員、特別代表等を歴任、同42年ガバナーに就任。

ホノルル大会参加予定者調査

Attendants to Honolulu
International Convention

1969年ホノルル年次大会参加予定者調査については、地区内全クラブから御回答を頂き御協力有難うございました。その結果、会員174名、家族111名、計285名の方が参加される予定です。全国の参加予定者、その他詳細に付ては日本輸送委員会より報告があると思います。

6 月分出席報告について

敬 弔

6 月分出席報告は 7 月 9 日までに当ガバナー事務所宛お送り下さい。お間違えのないようお願い致します。

昭和43年 5 月 21 日

榊原房太郎君（碧南 R.C.）

昭和43年 5 月 24 日

杉本 吉郎君（名古屋西 R.C.）

昭和43年 6 月 4 日

永井太三郎君（名古屋南 R.C.）

が逝去されました。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

小田切ガバナー事務所の開設

7 月 1 日より小田切貞夫ガバナー事務所が下記の通り開設されます。

R. I. 第 360 区 ガバナー小田切貞夫

名古屋市 中村区 堀内町 4 の 1

毎日ビル ホテルニューナゴヤ内

Tel 名古屋(052)581-4715

訂 正

駒ヶ根 R.C. の 4 月度出席率 98.63 % とあるを 100% に訂正致します。

R. I. 第 360 区 5 月度出席率一覧表

順位	クラブ名	会員数	例会数	%	前月順位	前月会員数	増減	順位	クラブ名	会員数	例会数	%	前月順位	前月会員数	増減
1	飯田南	36	4	100.00	1	36	0	29	田原	34	4	95.59	44	34	0
1	犬山	53	4	100.00	1	53	0	30	半田	73	5	95.36	30	73	0
1	駒ヶ根	55	4	100.00	1	55	0	31	名古屋南	78	5	95.33	39	78	0
1	松本南	57	4	100.00	12	58	-1	32	小諸	32	4	95.31	42	31	+1
1	西尾	48	4	100.00	11	48	0	33	名古屋北	71	4	95.08	34	69	+2
1	岡崎南	42	4	100.00	1	42	0	平均			94.73%				
1	豊田	49	5	100.00	1	49	0	34	飯島	28	4	94.64	35	29	-1
1	豊橋北	70	4	100.00	1	70	0	35	刈谷	52	4	94.58	28	51	+1
9	名古屋東	60	4	99.55	13	55	+5	36	豊橋南城	32	4	94.53	1	32	0
10	小牧	40	5	99.44	38	37	+3	37	安城	47	4	94.19	31	47	0
11	名古屋守山	56	4	99.08	18	55	+1	38	大町	34	5	94.12	23	34	0
12	名古屋西	110	5	98.50	21	111	-1	39	長野	53	4	93.87	33	54	-1
13	常滑	33	4	98.49	24	33	0	40	上田	55	5	92.59	45	55	0
14	飯田	57	5	98.18	14	56	+1	41	尾西	50	5	92.31	36	51	-1
15	豊川	39	5	97.95	16	39	0	42	伊那	47	5	92.02	1	46	+1
16	碧南	54	5	97.77	26	55	-1	43	新城	27	4	91.67	37	27	0
17	名古屋港	57	4	97.30	17	55	+2	44	岡谷	48	4	91.65	48	48	0
18	江南	35	5	97.14	41	35	0	45	名古屋	192	4	89.52	47	194	-2
19	軽井沢	26	4	97.11	1	26	0	46	稲沢	33	5	88.49	49	33	0
20	豊橋	76	5	97.03	25	73	+3	47	一色	33	5	87.27	48	34	-1
21	蒲郡	58	4	96.88	20	58	0	48	諏訪	45	4	85.59	46	46	-1
22	一宮北	53	4	96.70	15	53	0	49	戸倉上山田	36	5	79.70	50	35	+1
23	一宮	73	4	96.43	22	73	0	50	丸子	27	5	77.03	51	27	0
24	瀬戸	53	5	96.16	27	53	0	51	辰野	30	5	73.33	1	30	0
25	岡崎	56	5	96.07	29	56	0	合計			2,671 4,831.11 +13				
26	津島	59	4	96.05	32	56	+3								
27	松本	67	5	95.89	19	67	0								
28	長野東	42	5	95.62	40	43	-1								